

国際運輸労連（ITF）

第 44 回世界大会

2018 年 10 月 14 – 20 日、シンガポール

都市交通委員会

報告書

都市交通委員会は 2018 年 10 月 17 日に開催された。

議題 1：議題の採択

委員会参加者は議題を採択した。

議題 2：報告者、投票立会人、開票集計人の選出

ヴァンセント・オンバティ(ケニア、MWU) が報告者に選ばれた。スワンカナ・タングラチェット（タイ、SRUT）とウィルマ・クレメント（BWU、バルバドス）が投票立会人に、アラン・ストゥール（フランス、CGT）とジョセフ・ディリトゥ（ケニア、PUTON）が開票集計人に選ばれた。

議題 3：大会テーマと今後の戦略

大会テーマ文書に関する議論は議題 4「活動計画」に関する議論とともに行われた。

委員会参加者は大会テーマ文書を採択した。

議題 4：活動計画

議長が前回大会以降、私たちの公共交通(OPT)プログラムの中で行われてきた活動について簡潔な報告を行い、今後の戦略と活動計画を紹介した。この報告が終わるとすぐに場内にいた青年たちが会議を「ハイジャック」する形で将来の労働運動における青年の重要性を訴えた。青年らは「私たちの組合であ

り、私たちの大会だから、私たちの意見が重要だ！」と叫んだ。議長はこの行動を歓迎し、青年労働者がこのように自発的に戦闘的な行動を起こすことが不可欠であること強調し、様々な分野でこのように自発的に行動するよう青年を促した。

都市交通委員がテクノロジーと自動化、組織化、多国籍企業、ジェンダーと雇用についてプレゼンテーションを行った。

議論の中では主に以下の点が提起された：

- 都市交通委員会の活動と世界の組合の組織化、将来の労働運動にとって青年労働者は不可欠な存在である。
- ジェンダー平等は私たちの公共交通(OPT)プログラムの欠かせない要素であり、女性のリーダーシップを構築し、性別による職域分離や女性に対する暴力をなくすことは世界中の ITF 加盟組合の基本である。
- 世界中で多くの加盟組合が公共交通の組織化やインフォーマル労働者の組織化、複合公共交通や多国籍企業の組織化に成功している。
- しかし、公共交通を「私たちのもの」にするためには、まだ多くのことを成し遂げなければならない。インフォーマル労働者は正規の雇用状況をもたず、搾取され、弱い立場にある。公共交通は公共所有であるべきであり、労働者と利用者の利益のために存在すべく、民主的な管理がなされるべきだ。とりわけ女性は新技術によって孤立化されることを余儀なくされ、その安全が脅かされている。
- 多国籍企業における組織化について、本社を活動の標的とし、国境をまたいで急速に行うことができれば大きな力となる。
- 国際的団結が必要であり、世界中で国際連帯を活用し、仲間の経験から学び、より多くの労働者、女性、青年を組織し、組合の力と強みを倍増させ、将来に向けて労働運動を強化する必要がある。

委員会の参加者は、大会テーマ文書に記されている 2019-2023 年の都市交通委員会の優先事項を採択した。

委員会参加者は「市民のための公共交通政策」を採択した。

議題 5：動議

第 1 号動議 青年労働者

委員会は同動議を全体会議で採択するよう勧告することとした。

緊急動議 7：トランスデブ

委員会参加者は動議を採択した。

議題 6: 選挙

議長が都市交通委員会の新たな役割について説明した。今後、都市交通委員会は都市交通総会となる。この提案は既に路面運輸総会および鉄道総会で採択された。

委員会参加者は都市交通運営委員会の創設と別紙 1 にある構成員について承認した。選出された委員は以下の通り：

議長	ジョン・マーク・ムワニカ（ウガンダ、ATGWU）
----	--------------------------

議題 7：その他

求められる行動：委員会は、多国籍企業の急速な組織化を進めるため、多国籍企業で働く労働者を組織する加盟組合に、連絡担当者氏名を ITF 書記局に知らせてくれるよう要請した。

金バッチ授与

書記長が世界中の交通運輸労働者とその利益、労働組合の自由と権利の維持のために類まれな貢献を行ったことを称え、アズビヨン・ウォールに金バッチを授与した。

別紙 1

都市交通委員会

2018年10月17日現在

部会役員	
議長	ジョン・マーク・ムワニカ（ウガンダ、ATGWU）
第1副議長（路面部会の旅客代表副議長）	ウォルサン・リエム（韓国、KPTU）
第2副議長（鉄道部会の副議長）	未定
女性労働者代表	ITF 女性委員会が決定
青年労働者代表	ITF 青年委員会が決定
アフリカ	
コーディネーター	未定
アラブ地域	
コーディネーター	未定
アジア太平洋	
コーディネーター	未定
欧州	
議長 (ETF 都市交通委員会の議長)	アラン・ストゥール（フランス、CGT）
中南米・カリブ海地域	
コーディネーター	未定
北米	
コーディネーター	未定

加盟組合や地域事務所と相談の上、委員会のメンバーおよび作業グループのコーディネーターは書記長が決定することとなる。